



# あぐい

第135号

平成19年11月1日発行

## 議会だより



英比小 どんぼち



2P

9月定例会 18年度決算認定ほか



5P

常任委員会レポート



6P

意見書、請願



8P

一般質問 第5次阿久比町総合計画など



15P

追跡レポート あの答弁はどうなった



16P

いきいきボランティア ● どすこい仲間

# 平成19年第3回定例会



南部小学校の教室増築予定地

9月6日から19日までの14日間の  
会期で開催しました。

**可決**

## 平成19年度補正予算

主な内容は、南部小学校の生徒数増加のための改修及び増築工事、宮津山田池排水路改良事業費の増額、坂部駅踏切に歩道を設置するための測量・設計委託、第3子以降の保育料無料化など。

**認定**

## 平成18年度一般会計決算

**反対討論**

杉野 明議員

認定できない根拠は、①財政が厳しいと言いながら、財政調整基金などに1億5,500万円貯め込みしている。②行革と称して、一律に補助金を5%カットしている。財源が厳しいなら部長制を廃止すべきなど、多くの点で不備が残る。よって評価できない。

**賛成討論**

稲葉 景久議員

決算額は、歳入0.8%増、歳出2.5%増となり、義務的経費は決算額、構成比ともに減となっている。また、各事業におきましては、幼児医療費、不妊治療費の助成や「げんきツズ草木」の開設。母子・老人保健事業での相談支援件数の増、小型ポンプ車の購入や帰宅困難者支援ルートマップの配布など、安全・安心のシステム作りや強化、さらに幼保小中一貫教育のスタートなど、評価できる。



第二分団に配車

# 議案等

- ◎ 全員賛成可決
- 賛成多数可決
- × 否 決

## 議案

- ◎ 政治倫理の確立のための阿久比町長の資産等の公開に関する条例等の一部改正
- ◎ 知多中部広域事務組合理約の変更
- ◎ 知多中部広域事務組合交通災害共済事業の廃止に伴う財産処分に関する協議
- ◎ 平成19年度阿久比町一般会計補正予算（第2号）
- ◎ 平成19年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- ◎ 平成19年度阿久比町下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- ◎ 平成19年度阿久比町介護保険特別会計補正予算（第1号）
- ◎ 平成19年度阿久比町水道事業会計補正予算（第1号）

## 認定

- 平成18年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定
- ◎ 平成18年度阿久比町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- ◎ 平成18年度阿久比町老人保健特別会計歳入歳出決算認定
- ◎ 平成18年度阿久比町土地取得特別会計歳入歳出決算認定
- ◎ 平成18年度阿久比町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
- 平成18年度阿久比町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- 平成18年度阿久比町水道事業会計決算認定

## 同意

- ◎ 固定資産評価審査委員会委員の選任
- ◎ 教育委員会委員の任命

## 請願

- × 子どもの医療費無料化の拡充を求める請願書

## 意見書

- 地方の道路整備の促進と財源の確保に関する意見書
- ◎ 学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める意見書
- ◎ 国の私学助成の増額と拡充に関する意見書
- ◎ 愛知県内の私学助成の増額と拡充に関する意見書
- ◎ 割賦販売法の抜本的改正に関する意見書
- × 原爆症認定基準の抜本的改善を求める意見書
- × 最低賃金の引き上げを求める意見書

## 陳情

- ・ 市町村独自の私学助成の拡充を求める陳情書

# 同意

固定資産評価審査委員会委員

竹内 敏博氏（新任・草木）

教育委員会委員

加藤 まゆみ氏（新任・植大）

10月1日より就任されました。



坂部駅踏切歩道設置予定

## 平成19年度補正予算

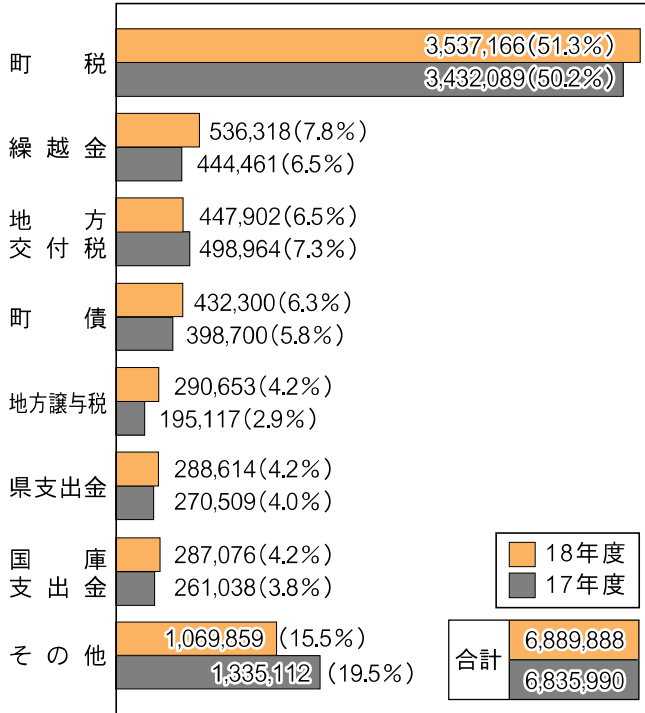
（単位：千円）

	補正額	補正後の額
一般会計	56,323	6,502,769
国民健康保険特別会計	85,278	2,529,639
下水道事業特別会計	10,751	724,751
介護保険特別会計	19,284	1,186,411
水道事業		
収益的収入	157	483,071
会計		
収益的支出	5,881	498,352

# 平成18年度一般会計決算

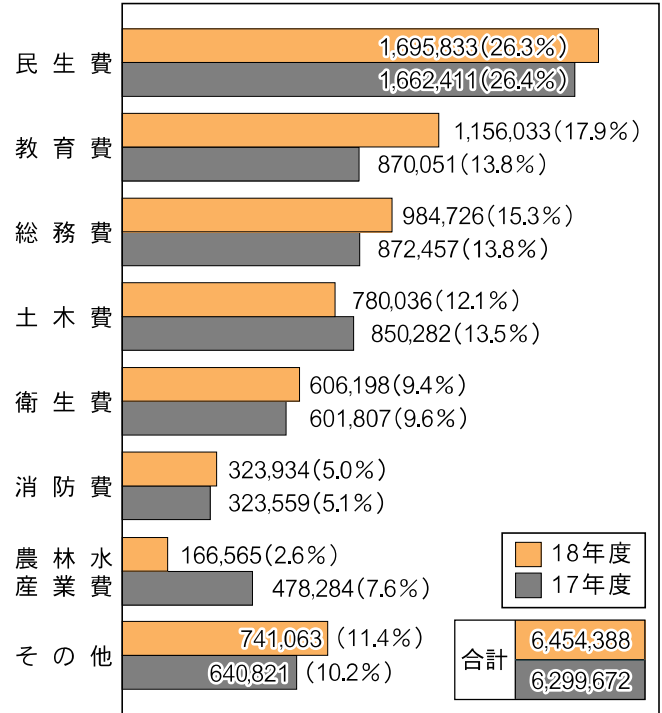
## 歳入

(単位：千円)



## 歳出

(単位：千円)



## 平成18年度特別会計決算

(単位：千円)

会計区分	歳入額	歳出額	差引額
国民健康保険	2,338,674	2,107,438	231,236
老人保健	1,610,140	1,595,739	14,401
土地取得	109	109	0
下水道事業	690,443	673,087	17,356
介護保険	1,117,307	1,037,554	79,753
水道事業 収益的収支	469,591	465,197	4,394
水道事業 資本的収支	52,790	75,307	△ 22,517

認定

## 平成18年度阿久比町水道事業会計決算

反対討論

杉野 明 議員

今期の決算は黒字決算の上借金はゼロなのに借金返済のための積立金4,100万円までしている。その一方で、水圧不足による水の出の悪い地域の度重なる要望にこたえずに放置したまま。よって認定できない。

# 常任委員会

# レポート

## 総務文教

### 南部小に教室増築



手狭になった南部小学校

当委員会に付託されました6議案を審議いたしました。

主な議案としては、知多中部広域事務組合の交通災害共済事業の廃止に伴う規約の変更と財産処分、平成19年度一般会計補正予算は南部小学校の児童数増による教室増築、日本郵政公社の民営化に伴う条例の一部改正などあります。

以上、慎重審査の結果、すべて可決しました。

(稲葉景久議員)



郵政民営化なる

## 建設厚生

### 坂部駅踏切に歩道設置

本委員会は、付託されました12議案の内、請願1件を除き可決しました。  
主なものとして、建設関係では、坂部駅踏切の歩道設置及び草木地区道路新設事業の測量設計費など。また、厚生関係として、第3子保育料の無料化及び合併処理浄化槽補助金など審議しました。なお、請願につきましては、少子化対策として良い事であるが、時期尚早として不採択となりました。

(澤田道孝議員)



げんきにあそぶ子どもたち



山田池水路用地買収始まる

# 意見書

町民の声を内閣総理大臣などに提出

## 可決 地方の道路整備の促進と財源の確保

提出者 澤田 道孝議員

(要約) 国におかれては、道路特定財源の見直し議論がなされる中、制度の趣旨を踏まえつつ、一般財源を充当し整備を行っている地方の実状を勘案のうえ、地方における着実な道路整備に向けて、道路財源の確保と地方への配分を強く要望する。

## 反対討論 杉野 明議員

道路特定財源の問題は見直し議論が成されているところでありますので、あえていれなくてもこの意見書の目的が達成されることを申し上げ討論と致します。

## 可決 学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める

提出者 稲葉 景久議員



(要約) 未来を担う子どもたちが健やかに成長していくことは、すべての国民の切なる願いである。各地方自治体ごとに学級規模の縮小が行われているものの、その配置教員等の財政負担は本来国が負うべきものである。

よって、貴職においては、学級規模の縮小と次期定数改善計画の早期実施に向けて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

## 可決 国の私学助成の増額と拡充

提出者 稲葉 景久議員

(要約) 国の責務と私学の重要性にかんがみ、私立学校振興助成法に基づく国庫補助制度を堅持するとともに、私立高校以下の国庫補助金とそれに伴う地方交付税交付金を充実し、私立高等学校以下の経常費補助の一層の拡充を図られるよう強く要望する。

併せて、父母負担の公私格差を是正するための授業料助成の充実と、専任教職員増など「教育改革」の促進を目的とした特別助成の実現を強く要望する。

## 可決 愛知県の私学助成の増額と拡充

提出者 稲葉 景久議員

(要約) 県の私学関係予算は、総額抑制が続いており、平成10年度実績は回復されておらず、少子化による生徒減とも重なって、多くの学園の経営は深刻な事態となっている。

従って、私立高校等への経常費助成を増額するとともに、父母負担軽減に大きな役割を果たしている授業料助成を拡充し、ただちに平成10年度水準を回復されることを強く要望する。

## 可決 割賦販売法の抜本的改正

提出者 稲葉 景久議員



(要約) クレジット契約は、代金後払いで商品が購入できる利便性により消費者に広く普及している一方で、強引・悪質な販売方法と結びつくと高額かつ深刻な被害を引き起こす危険な道具にもなるものである。

国会及び政府に対し、割賦販売法改正に当たっては次の事項を実現するよう強く要望する。

- 1〔過剰与信規制の具体化〕クレジット会社が、顧客の支払能力を超えるクレジット契約を提供しないように、具体的な与信基準を伴う実効性ある規制を行うこと。
- 2〔不適正与信防止義務と既払金返還責任〕クレジット会社には、悪質販売行為等にクレジット契約を提供しないように、加盟店を調査する義務だけでなく、販売契約が無効・取消・解除であるときは、既払金の返還義務を含むクレジット会社の民事共同責任を規定すること。
- 3〔割賦払い要件と政令指定商品制の廃止〕1～2回払いのクレジット契約を適用対象に含め、政令指定商品制を廃止することにより、原則としてすべてのクレジット契約を適用対象とすること。
- 4〔登録制の導入〕個品方式のクレジット事業者(契約書型クレジット)について、登録制を設け、契約書面交付義務及びクーリング・オフ制度を規定すること。

## 否決 原爆症認定基準の抜本的改善を求める

提出者 杉野 明議員

(要約) 原爆被害者は、現行の原爆症認定制度を被害の実態に即した認定基準に抜本的に改めることを求めています。

原爆被害が、熱線、爆風、放射線による広範囲かつ長期におよぶ複合的被害であり、医学的にも未解明の被害であることをふまえた認定行政に改めることを要請します。

### 賛成討論 枅内美渡子議員

原爆投下は国際法違反の行為でした。原爆被爆者であっても「認定被爆者」はわずかに2千人1%にも満たない。被爆者の要求は審査の方針や考え方を被爆の実相・実態に即したものに換えよという主張です。現在6つの地裁判決は厚労省に抜本的な見直しを迫るものとなりました。被爆後62年。平均年齢も76才。待ったなしの課題となっています。

## 否決 最低賃金の引き上げを求める

提出者 枅内美渡子議員

(要約) 愛知県の最低賃金は、時間額694円となっており、連合や全労連などの労働団体も時間額1,000円以上への引き上げを要求しており、全国一律最低賃金制を確立することは、緊急の課題となっている。

1. パート労働などの時間額を1,000円以上にすること。
2. 全国一律最低賃金制を確立すること。

### 賛成討論 杉野 明議員

政府でさえ引き上げの必要性を認めているのに継続審査となりました。日本は先進国の中でも相当低く設置されています。ワーキングプア、格差社会是正からも、消費拡大で経済向上からも喫緊の課題です。

請願

賛成少数 不採択

## 子どもの医療費無料化の拡充を求める

【請願趣旨】 子どもの通院医療費は小学校卒業まで無料にしてください。

【請願理由】 子どもの医療費無料制度は、子育て世代の切実な要求であり、少子化対策からも必要な施策。

### 反対討論 石川 英治議員

本町は各種の少子化・子育て支援対策を行ってきた。この2年間で、中学卒業までの入院医療費の無料化、第3子3歳児までの保育料無料化、子育て支援センターの開設などの事業を始めた。

子供の通院医療費無料化に要する経費は小学生まで対象とした時、4～5千万円の巨額の費用が予測される。本町の財政事情を考えると、慎重に検討する必要がある。

### 賛成討論 枅内美渡子議員

来年度は国も県も拡充の方針で、町は、2,260万円軽減されます。さらに中卒までの入院費882万円も通院医療費に換算すれば小学4年生まで充当可能です。今議会中でも少くない自治体で拡充の表明がありました。機運は高まっています。先進的に取り組んできた本町がその方針を継続発展させて、通院医療費無料化を小学校卒業までに拡充すべきです。

### 賛成討論 杉野 明議員

財源を必要もなく多く残していることは、住民に対して必要な施策をしているのかが問われます。こうした施策は財源が有るかないかでなく「福祉の心」が有るかないかです。実施している先進自治体の多くは財政的厳しい自治体が多いのです。少子化支援の一助になる、今こそ2,000余名の請願を採択すべき時です。

# Q&A

## 一般質問

ここが聞きたい

# 町政を問う

## 第5次総合計画について

### 新総合計画を策定していく



鈴木 一夫 議員

**Q** 平成18年3月に発表された阿久比町都市計画マスタープランとも連動しながら、守るべき自然は保全し、開発すべきは開発の精神で頑張ってもらいたいものです。

- 他市町に遅れをとらぬよう、賢明な努力を望むものです。以下5点を伺う。
- ① 今後のスケジュールは。
  - ② 人口の推移は。
  - ③ 土地利用は。
  - ④ 工場誘致は。
  - ⑤ 町長の熱い思いは。

**A** ① 来年度、現総合計画の総括を実施し、平成21年度から策定に取り組む。

- ② 人口動態予測等を的確に行っていく。
- ③ 町全体として調和のとれた構想にしたい。
- ④ 宮津地区と阿久比・矢高地区の2箇所の工業団地を継続し計画したい。
- ⑤ 将来の本町を取り巻く状況を調査・分析し、住んでみたいと思わせるような町づくりを目指す新総合計画を策定したい。

### 幼保小中一貫教育について

#### 実践発表を行う

**Q** 0歳から15歳までの子どもが生きる力に身につけ健全に育つよう調査、研究のもとで推進し、もう2年が経過しました。言うまでもなく教育は学校と家庭と地域の三者で支えられています。

- 近ごろ親のあり方、メディアの影響が増大し理不尽な要求もあり現場は混迷を高めているようでもあります。以下2点を伺う。
- ① 今日までの取組みを伺う。
  - ② 今後の進め方を伺う。

**A** 家庭、学校、地域を足下から見直そうと、プロジェクトを立ち上げた。

町内の幼稚園、保育園小中学校の先生や保護者、町職員で構成し、5つの部会で調査・研究・試行してきた。

11月2日には実践発表会を開く。午前は公開授業、午後は中学校で基調報告、記念講演、パネルディスカッションを予定している。多くの方に見ていただきたい。

## あいちの教育に関するアクションプランは

### 県の教育に沿った活動を

**Q** 今年度「あいちの教育アクションプラン」が策定され平成22年度までを目標とし県の施策が発表されました。家庭、地域、学校における協働による教育の推進が重要であるとの視点に立ちプランが樹立されたものと認識を致しております。子供達の集中力を増すためにも学力を向上させるためにも「ノーテレビデー・ノーゲームデー」の普及は大切だと思っております。以下2点を伺う。

- ① 本町としてどう受けとめているか。
- ② 本町として今後どう進めるか。

**A** 本町では幼保小中一貫教育プロジェクトを立ち上げ、生きる力に身に付けた児童生徒の育成を目指している。

この活動が県の教育アクションプランの趣旨に繋がるものと考えている。

今後とも「親子ふれあい読書キャンペーン」「ノーテレビデー・ノーゲームデー」など、県の教育アクションプランに沿った活動を展開していきたい。



勝山 制 議員

# 町道5225線・5045線の交通安全対策は

## 今後の検討



島田橋の現況

**Q** 町道5225号線（島田橋）は横松地区より植大地区へ一方通行（自動車、原付）で阿久比川にかかる橋です。橋の幅は2・6mと狭く歩行者、自転車と自動車の対面通行が危惧されております。また島田橋から河和線ガードを通る町道5045号線の一部道幅が狭く一方通行と勘違いしトラブルが起きています。両町道の交通安全対策の方針と、この地区に都市計画道路の進展と今後の方針を伺う。

**A** 町道5225号線及び町道5045号線の道路規制は、県道阿久比半田線の交通渋滞を緩和するためです。町道5225号線の拡幅については、国、県の補助事業で実施するにも多額の費用がかかりますので今後の検討が必要になります。都市計画道路環状線は事業化にむけて今後も機会がある度に、町として県に働きかけていきます。

# 阿久比町地域防災計画について

## 支援の制度作り、避難所計画の検討

**Q** 9月2日に阿久比町防災訓練が実施されました。訓練に参加する人たちは年々意識が高まっている様子です。各地域の自主防災会活動への指導をいただき、災害に備えとなるよう阿久比町地域防災計画について2点伺う。

**A** 災害時要援護者支援体制の確立に努めている。

①災害時に支援が必要となる一人暮らしのお年寄りや、障害者などの氏名や住所などの名簿を作成し、地域の中で支援が受けられるための制度づくりに着手しました。

②本町では、愛知県避難所運営マニュアルを参考に避難所の運営を検討している。今年の防災訓練では避難所の共通理解ルールや、避難者名簿の作成といった基本的事項を学んでもらいました。



段ボール製間仕切板の設営訓練

# 公共施設の耐震結果と今後の補修及び改良は

## 早い時期に耐震補強工事を行う



山本 幸司 議員



耐震補強

**Q** 全国各地において地震の速報が相次ぎ、大変心配なところであり、本町の学校施設は児童生徒の急増により、校舎の増、改築が行われ、すでに30年を経過しています。各学校の耐震診断の結果と、今後の補修等の計画を伺います。耐震診断により英比小体育館は、新築された。学校施設は生徒がほぼ一日を過ごす学習の場であり、地域住民の避難場所でもあります。耐震化の推進は極めて重要であるが、

**A** 昨年度からの繰越事業として阿中北館始め5棟分の耐震診断を実施した結果、すべての校舎で耐震補強が必要と判明した。  
このため来年度国の補助交付金を受け、耐震補強工事を実施する。  
まずは、すべての校舎、体育館の耐震診断を実施し安全性の確認を行う。その上で、耐震基準を満たしていない建物については、早い時期に耐震補強工事を行いたい。

**Q** 南部小学校の児童生徒数は、平成12年度372人から平成18年度421人と増え続けています。今後計画されている宅地、マンションの分譲により、児童数が今以上に増加する事が想定されるが、その受け入れは、可能なのか伺います。また、他の3校と比べて生徒一人当たりの校地面積が狭いように思えるが、今後、何らかの対策があるのか伺う。

### 増設等に対応する

### 南部小学校にUSJN

**Q** 去る6月議会において町長から答弁をいただいた。他の配水池の保守点検のためにも必要であり、開発業者からも応分の負担がいただけるとのこと。しかし阿久比町の負担がゼロではありません。10億円以上かかる建設費です。知多5市5町の中でも高い水道料金が、また増え、住民負担の高い町となります。隣接地に半田市の配水池があります。半田市に依頼する事が町の借金を無くす最善策と思うが、

### 建設計画は検討中

### 第3配水池建設問題について

**A** 南部小学校の児童数は現在421人(14クラス)で、来年度は440人(15クラス)と見込んでいます。この受け入れのため、1クラス教室を増設する必要があり、今年度体育館南側にプレハブ教室を建設する。  
児童1人当たりの校地面積は33㎡で、町内4小学校で最も狭い。  
今後は、プレハブ教室の増設等に対応する。

**A** 第3供給点の建設は、建設場所・施工方法等詳細について調整中のため、具体的な費用は算出していません。  
また、開発事業者の負担は、人口増加分を負担割合としています。  
水道事業は、原則として市町村が経営するものとされ、愛知県から近隣市町が購入した水道水を阿久比町が購入し、供給区域へ配水することは、法的に出来ません。



杉野 明 議員

# いつまで待たず萩地区水圧不足支援

## 第3供給点建設に合わせて解消を

**Q** 萩地区の一部に水圧不足により水の出しが悪いところがある。一定の改善はされたが、自己のポンプを使用している状況です。第3期拡張事業もいつ始まるか不明のなかで、いつまでも個人の負担では問題があります。町で一括したポンプを設置する支援策を考えることが、安全、安心、安定の町政ではないか。

**A** この地域につきましては、水圧不足の解消を図るため、平成13年から15年にかけて、水道管布設工事等を行ないましたが、まだ一部地域では水圧不足が解消されていない状況にあります。今後、阿久比町水道第3期拡張事業に基づき、第3供給点建設に合わせて解消を図る予定です。



萩、高台地区

公民館、3日間も利用しなれば使用可能に  
3日間申請も許可で

**Q** 公民館の使用許可申請は使用する日の2カ月前から3日前までとなっている。

**A** 審査に3日間要するというのが、日常的に使用している団体、個人は、その必要がない。日常的に使用しているところは、当日でも空いていれば使用させるべきではないか。

**Q** 平成19年第1回定例会後どのように検討したかとの質問ですが、検討した結果、使用申請は使用しようとする日の2カ月前から3日前までの規制を変更することは考えておりません。

**A** しかし、過去に公民館を良好に使用した実績のある申請者の方には、規則のただし書きを適用し、当日申請を許可しています。

# 子ども医療費通院も小学校卒業まで無料に

## 引き続き検討を

**Q** 子どもの医療費無料化の拡充は、若い世代を誘致するまちづくりからも必要。貧困と格差社会にあつて、小さな自治体のキラリと光る住民の目線に立つた施策が求められている。2304名の請願署名が寄せられている。子どもの医療費無料化は通院も小学校卒業までとする考えは。

**A** 子ども医療費無料化の拡充につきましても、町の予算全体をみての判断が必要となります。そのことを踏まえ、引き続き検討してまいります。

### その他の質問項目

● 町内の赤道について

# 小学校の施設改修・整備で行き届いた教育を

## 対応できるものは検討する



柘内美渡子 議員

**Q** ①南部小プールの更衣室は建物を買ん中で仕切った構造で窓もなく、天井も低い。換気扇・扇風機の設置を。  
②保護者の要望もある特別支援教室「通級」を南部に開設されたい。  
③東部小に肢体不自由児が通っている。移動にはリフトが必要。検討を。  
④英比小北棟の外壁の天井一部ががれ落ち危険である。  
⑤草木小では電気の容量不足の事態を心配していた。対応を。

**A** ①南部小プールの更衣室は、移動式扇風機の設置を検討する。  
②南部小の通級教室の設置は、本年度県に要望したが認められなかった。来年度再度要望する。  
③東部小のリフト設置は、校舎の耐震工事を優先するため考えていない。  
④⑤英比小の外壁のはがれと草木小の電気容量不足は、早急に調査し対応する。

### 安全なまぼびへ 住民のみなさんの協力を



あり、犯罪上問題の生ずる場所や、電柱があることなど基準を定めています。

**Q** ①旧棕岡駅の東の用水路には土砂が溜まり雑草も茂っている。宮津でも名鉄団地開発による土砂も含め蟹田川に堆積している。住民の努力も限界である。町で洲揚げの実施を。  
②枝が防犯灯を覆っていたり、壊すおそれもある。枝打ちの実施を。  
③防犯灯設置に対する町の設置基準は。今年は前年度から5基減の30基分の予算であるが、要望を満たせないのではないか。

**A** ①旧棕岡駅東の水路は、幹線水路でありますので町において浚渫及びコンクリート底張等を行いました。水路の管理は地域住民の方の協力によりお願いします。  
②道路の隣接地より立木枝等がはみだしているところについては、住民から連絡があれば所有者を調査し枝打をお願いします。  
③防犯灯設置には、基準に沿って決定している。設置基準は、夜間、歩行者及び自転車の通行者が

## 国民皆保険制度を守るために

### 決められたものは繰り入れを図る

**Q** ①国と県の医療制度改革で町の負担はいくら減るのか。  
②新制度に対する町長の見識は。町民への影響は。高い保険料。年金天引き。滞納者に対しては正規の保険証で受診抑制になる。町独自の施策も必要ではないか。葬祭費や健康診断はどうなるのか。  
③国保税の応益・応能負担の割合。50万円の賦課限度額。減免規定。一般会計からの繰り入れ増で引き下げを。

**A** ①制度改正による影響額は、2千万円程度と見込んでいます。  
②後期高齢者医療制度につきましては、現在愛知県後期高齢者医療広域連合において検討中です。  
③国民健康保険特別会計への一般会計からの繰り入れにつきましては、決められたものについては繰り入れていません。

### その他の質問項目

- 『あかちゃん訪問事業』の取組を
- 阿久比町および教育委員会の後援の申請に対する姿勢を伺う



大村 文俊 議員

# クライシスマネジメント／危機管理を

## 災害時要援護者支援制度に着手

**Q** 地震は、いつ起こるかわかりません。「まさか」のときのために危機管理が必要です。住民の防災対策への意識の高揚と自主防災会組織強化の対策を。

- ① 具体的なシミュレーションの実施状況
  - ② 防災資機材補助金への指導
  - ③ 防災員制度の導入
  - ④ 災害時要援護者支援制度の導入
- 災害に強い安心・安全な阿久比町をめざした危機管理体制づくりを今。

**A** 災害時要援護者支援制度に着手しました。

- ① 本年、4月24日に職員の防災意識・危機管理意識の高揚を目的に、突発地震を想定した防災実践訓練を実施した。
- ② 備蓄品の紹介やカタログの提供を行っています。
- ③ 導入の考えはありませんが、研修会等の開催を検討したい。
- ④ 災害時要援護者支援制度に着手し、支援機関となる自主防災会等の協働体制が確立できるよう実施していく。



写真提供：首都大学東京土質研究室



英保育園園舎

### 英保育園の耐震と今後の運営は耐震診断を実施予定

**Q** “子供の命を守る”と町長の公約にある

耐震化の現状はどうか。昭和45年建築の英保育園の園舎の老朽化は、待つてはくれませんか。耐震診断は行なっているのか。今後の対策はどうなっているのか。

園児数の減少が進むなかで、統合の検討委員会の立ち上げは、どうなっているか。耐震化と統合を併せて取り組んでは。

**A** 宮津・草木・城山各保育園について耐震診断を実施した結果、

宮津保育園に耐震補強が必要で平成17年度に耐震補強を実施した。英・北原保育園は、今後耐震診断を実施する予定である。保育園統廃合検討委員会はこれまで2回開催し検討したが、今後も検討を重ね保護者のニーズに対応した施設にしたい。又保育園の統廃合と併せて耐震問題を解決したい。

アダプト・プログラムとは、ボランティアとなる住民や団体が道路等の一定の場所で清掃活動を行うこと。「養子縁組制度」

### アダプトプログラム制度の導入の考えは

#### 導入の考えはない

**Q** 住民の皆さんが、子供たちの通学路・一般道路・公園・河川敷等の清掃ボランティア活動を行うことによって、環境美化と環境保護の推進が出来るアダプトプログラム制度（清掃区間の里親制度）の導入を考えた。

住民自ら、まちづくりへ参加する意識を高め、住み良い阿久比町にするためにも、制度の導入は必要ではないのか。

**A** 現在ボランティア活動している団体は、2団体あり道路、公園の草刈、剪定及び花だんの植込み等を実施しています。

住民が直接参加する制度としては、ゴミゼロ運動の啓蒙及び実施しており、各地区については、道水路、公園等の草刈、草取り及び剪定など行っていますので、現在のところアダプトプログラム制度については考えていません。

# 指定管理者制度移行後の評価は

## スムーズに移行



三留 享 議員

**Q** 行政改革の一環として、多くの自治体が公共施設の管理を指定管理者に委託し、その成功例やトラブル例が報道されています。本町におきましても、実施して一定の期間が過ぎました。その評価について問う。

**A** 住民サービスの向上と経費削減を目的に、18年度から8施設、19年度から6施設をそれぞれ3年間の指定管理を委託しました。

これによって、施設利用に係る報告事務などが減少し事務改善ができました。

指定管理者には、大字や自治会等がなっており、従来より、施設との関わりが深く、スムーズに移行できました。



もちの木園

# 個人情報管理と緊急時の対応は

## 災害時の要援護者支援対策を検討

**A** 本町は法律に基づき個人情報保護条例を施行しました。今日、個人情報保護における過剰反応が話題になっています。

しかし、緊急に必要な情報もあり、現在災害時における要援護者の支援の対策を検討しています。本人の同意があるときや緊急に生命、健康、生活等を保護するためには、情報を提供する場合があります。

**Q** 個人情報管理の厳格化に伴い、居住者の把握や電話番号の把握が不自由となり、地域の世話役活動に当たっている方々の苦勞の声がしばしば上がっている。特に独居老人や児童生徒の緊急時の対応には大いに懸念しています。問題は発生していないか。行政の指導はいかに行われているか。

# 不明・不要道路標識等の処置について

## 不具合箇所の情報収集に努めます

**その他の質問項目**

- 通学路踏み切りの安全対策について
- 記述内容の誤りが判明した教科書の取り扱いについて



英比音橋

**Q** 町内には文字等が消えて判読不能となっている標識や看板、その役割を終えて不要となった標識等が散見し、せっかくの町づくりを形の面から崩している。把握と対策は。

**A** 町内に設置してある看板や標識等の中には、老朽化で痛んでいるものなどがあると思います。

各担当課では、把握に努めていますが、議員、区長、自治会長及び住民の方々の情報に頼っていることもあります。

今後は職員全体で公共用物に対する注意を促し、不具合箇所の情報収集に努め、町内美化や誰からも分かりやすい町づくりを推進します。

# 追跡レポート 2年前のあの答弁は怎么样了!!

過去に質問した内容が現在どうなっているか調査しました。

開所日及び開所	学童保育	開所日時	学区
平成14年4月1日	草木学区	14:00~17:00	草木学区
平成14年9月1日	英比学区	14:00~17:00	英比学区
平成18年4月1日	東部学区	14:00~17:00	東部学区
平成19年4月1日	南部学区	14:00~17:00	南部学区



草木学区



東部学区



英比学区



南部学区

**Q** 学童保育「放課後児童クラブ」の充実を

**A** 各小学校区に設置することについては、次世代育成支援行動計画の見直しの中で検討していきたい。



学童保育（放課後児童クラブ）については、町内4小学校区にそれぞれ設置し、開設は、南部学区は平成14年4月1日に、英比学区は平成14年9月1日に、草木学区は平成18年4月1日に、東部学区は、平成19年4月1日に開設しました。

アスベスト調査によって、使用が判明した役場庁舎、中央公民館本館、南部小学校南棟及び南部小学校体育館につきましては、17年度に除去工事を完了しました。



**A** 疑いのある公共施設は、専門機関で調査し、結果を見て対策を講じます。

**Q** アスベスト対策は万全か

**アスベストってなんでしょう?**

アスベストは石綿とも呼ばれています。石綿という名前のとおり、非常に細い繊維で太さは髪の毛の5000分の1くらいです。熱や磨耗、薬品に強く、以前はビル等の建築工事において、保温断熱の目的で石綿を吹き付ける作業が行われていた。石綿は、そこにあること自体が直ちに問題なのではなく、飛散した石綿を肺に吸い込むと、20年から50年後にがんになるおそれがあるのです。

いきいきボランティアグループ⑬ どすこい仲間

出会い、ふれあい、感動

地域の福祉は行政のサービスと共に、多くのボランティアによって支えられている。町内で活躍するボランティアグループを紹介します。

どすこい仲間が発足して、早いもので5年になります。私たちの仲間は、現在6名で宅老所、一期一会荘などふれあえる場

所へ慰問にでかけて頑張っています。私たちが待つてくださる方は、華やかなキラキラした美しい衣装に興味があるかと思



げんきな おじいちゃん おばあちゃん

います。リサイクル品を利用した手作りの衣装はどすこいにとっては大切な宝です。みなさんにも着ていただき記念写真をとられることも多々あります。

そして「おどり、歌、昔ばなし」などで楽しんでいただいています。9月23日に美浜町で全国ボランティアフェスティバルが開催され、あぐいのボランティアの方々に助けていただき「全国ホテルサミットの参加、あぐい米、あぐいの梅、花かつみ、菊花展」などもPRしました。観客のみならず一緒に楽しく踊り実のあるふれあいができました。これからも出会いを大切に頑張ります。

〈代表者 白土 洋子〉



次回定例会

12月6日(木) (開催予定)  
午前10:00～

皆さんの傍聴をお待ちしています

問い合わせ先 議会事務局  
電話 48-1111 FAX 48-1711

編集後記

9月定例会閉会後から敬老会、町民レク大会等々諸行事が多く原稿締切りまでの時間が短くきびしい日程での編集となった。議会だよりが各戸に配布される頃には文化祭、菊花展が開催され秋本番。

食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋を楽しみましょう。

議会だより編集特別委員会

委員長 久保 秋男  
副委員長 二井登喜男  
委員 稲葉 景久

大村 文俊  
勝山 制